

地域医療構想調整会議の議事概要 報告書

会議の実施日時	平成31年3月29日 19:00~20:30 平成30年度 第2回
協議事項1 (定量的な基準について (案))	
<p>資料1, 資料1-2及び資料-参考資料により, 事務局より県から提示された定量的基準(案)について説明があり, 各委員から質問及び意見を求めながら協議を行った。</p> <p>【質疑・意見等】</p> <p>○緩和(ケア病棟)が全て慢性期というのは, 10年前の考えに基づいているような感じがするし, あまりにも乱暴な考えではないかと思う。最近では急性期緩和(ケア病棟)で平均在院日数が14日くらいと, 急性期とまではいわないが, 慢性だから入院させるのではないというのは, もう今の主流であると思う。幾つかの病院が急性期という形で報告しているのは, 非常によく理解できる。(委員)</p> <p>○産科病棟をどのように検討されたかお聞きしたい。帝王切開は手術にならないと考えると, 当院の産科センターの点数が非常に低くなる。(委員)</p> <p>⇒この定量的基準(案)は県から示されたものであり, 産科病棟については病院部会でも検討したいと思う。(事務局)</p> <p>○手術ということには分娩はならないし, 総合周産期や地域周産期は非常にリスクの高い妊婦さんを看ているのに, 実際には評価されないというのは, 当院のみならず他の病院も評価されないことになるので, 非常に不都合なことだと思うし, 他の基準を入れないと産科センターのモチベーションが下がってしまうので, 是非ご検討頂きたい。(委員)</p>	
協議事項2 (今後の取組及びスケジュールについて (案))	
<p>資料2により, 事務局より今後の取組及びスケジュールについて説明があり,</p> <p>①2018 病床機能報告速報値及びエミタスG分析結果を受け, 定量的基準(案)について南部・北部病院部会で意見を求めながら協議し, 2019 病床機能報告へ適用すること。</p> <p>②公立・公的病院改革プランの見直し及び民間病院の2025プランの作成について, 理解を求め取組を進める。</p> <p>③第1回広島圏域調整会議で協議した「北部地域の公立・公的病院連携計画について」の付帯条件への対応として, 連携計画を定量的基準で検証すること。</p> <p>④安芸市民病院の病床転換計画等, 個別の転換計画についても協議を進めること。</p> <p>として了承された。</p> <p>【質疑・意見等】</p> <p>特になし。</p>	
報告事項1 (広島医療圏北部地域における病院連携 (経過報告))	
<p>資料3により, 委員から広島医療圏北部地域における病院連携の経過報告があった。第1回の調整会議からの変更点として, 北広島町豊平病院(44床)については, 19床の有床診療所への転換から, 無床診療所への転換に変更となった旨の報告があった。</p> <p>【質疑・意見等】</p> <p>特になし。</p>	
報告事項2 (非稼働病棟の状況について)	
<p>資料4により, 事務局から病棟情報の共有と今後の方向性の確認について, 報告があった。</p> <p>【質疑・意見等】</p> <p>特になし。</p>	